

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	環境対応車借上事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	04	01	04	05	65
政策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課				
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市公用車	意図	地球温暖化の防止
事業内容	市公用車として率先的に電気自動車を導入し、その環境性能や利便性をPRすることにより多くの市民・事業者を啓発し地球温暖化防止に寄与するもの。（単年度再契約 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで。新規車両長期継続契約 平成29年1月1日～平成35年12月31日まで。）			
事業開始から現在までの状況変化	平成28年3月に「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」を策定し、その中で市公用車については「更新の際は、低燃費車や環境にやさしい自動車（電気自動車、ハイブリット自動車、天然ガス自動車など）とする。」と規定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	リース台数	1	1	1	台	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 放射線量モニタリング調査やパトロール等の日常業務において電気自動車を活用している。 導入効果（いずれも同程度のガソリン車と比較） 【燃料代金】 年間46,464円の削減 【CO2排出量】 年間193kg-CO2の削減
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,164,300	1,304,337	911,963				
事業費(b)(円)	749,700	852,537	500,063				
うち一般財源	749,700	852,537	500,063				
職員給与費(c)(円)	414,600	451,800	411,900				
人役・職員(人)	0.06	0.06	0.06				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	新規車両の導入についてはコスト低減のため入札を検討する。	③取組の課題	一層の有効活用及び啓発を行う必要がある。
②今年度(H28)に実施した取組	既存車両がリース期間満了となったため新規車両を入札によるリースで導入しリース料を削減した。また、各種イベントで電気自動車の展示を行った。	④今後の改善計画	日常的に有効活用を図り、イベント等で効果について啓発する。